

# 市民部長目標

市民部長

市川 博章(いちかわ ひろあき)



市民部の仕事

市民部は、地域づくり推進課、文化芸術振興課、市民相談課、市民課、交通安全課の5課をはじめ、市内の11地区のまちづくりセンター、コミュニティセンター、市民活動支援センター、市民文化センター、所沢駅東口市民ギャラリー、斎場などの施設を所管しています。業務としては、自治会・町内会の支援、文化・芸術活動の振興、市民活動への支援、市民からの相談受付、住民票・戸籍の届出や各種証明の発行、交通安全啓発事業、「ところバス」の運行など、市民生活に直結する仕事を担当しています。

## 市民部の令和2年度の目標

市民部の目標は、「絆」を大切にしたい、支え合い助け合う地域づくりや、市民の皆様が様々な文化・芸術活動を楽しんでいただくことで「潤い」を育むことへのサポート、社会インフラの整備などにより、生活の利便性を向上させることです。新型コロナウイルス感染症に負けず、「市民を笑顔にするために」市民部職員一丸となって臨みます。

## 目標達成に向けた重点事業

	事業項目	事業の概要	事業の目標	年度末の目標達成度合
1	地域ネットワークの支援	自治会・町内会について周知し、市民の関心を高めることで加入や参加につながるよう努めるとともに支援します。また、まちづくりセンターを拠点として、地域づくり協議会や自治連合会等を支援します。	人と人との絆を実感できる地域社会実現のため、地域が主体的に取り組むことができるよう地域づくり推進プランを策定し、さらなる支援に努めます。また、地域づくり協議会相互の情報共有の場を設け、地域における活発な取組を促します。	地域の特性等に応じた活動の助けとなるよう、全市一律的な推進プランではなく、それぞれの活動の指針として「所沢市地域づくりガイドライン」を策定しました。今後地域で活用いただけるよう、各地区での自治会・町内会への説明を始めました。
2	美術展、音楽祭の開催	本市の美術史を俯瞰する初の試み、「ところざわアートの潮流」を文化振興事業団と協力して開催します。身近に音楽を楽しめる「まちなかコンサート」等の音楽イベントを新型コロナウイルス感染症の感染防止策を徹底したうえで開催します。	市制施行70周年にふさわしい文化プログラムとして開催し、さまざまなアーティストの過去の実績や現在の活動を通して所沢の文化・芸術の魅力を市内外に広くアピールします。	所沢市におけるアートの変遷を展望する「ところざわアートの潮流」を開催しました。所沢ゆかりのアーティスト22組の作品展示やトークイベントを行い、市内外から多くの方が来場しました。

3	西所沢駅西口改札口開設事業	西所沢駅周辺の安全性・利便性向上のため、関係機関とともに西所沢駅西口改札口の早期開設を目指し、駅周辺の環境整備を駅施設の整備と一体的に進めます。	鉄道事業者との基本協定を締結するとともに駅施設の基本設計・実施設計、周辺の道路拡幅や展開広場の周辺整備のための設計協議等を行います。	コロナ禍で鉄道事業者との交渉が難航し、基本協定締結が出来なかったため、基本設計などが進みませんでした。一方、改札口に向かう道路拡幅用地の一部を買収しました。
---	---------------	--	--	--